



2024 年 12 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A V i C
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 市 原 創 吾
(コード番号：9554 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 笹 野 誠
(TEL. 03-6272-6174)

AI プロダクト開発に対する考え方と実績に関するお知らせ

当社は、自社開発のさまざまなプロダクト・ツールを業務に活用し、組織として、生産性高く高品質のデジタルマーケティングサービスを提供することを強みとしております。

AI 領域においても複数の開発実績があり、AI を活用することによって、SEO コンサルティングサービスにおいて顧客に提供する記事コンテンツの企画・制作を、効率的かつ高いレベルで実行するための『SEORY ARTICLE (セオリーアーティクル)』を開発しております。『SEORY ARTICLE』に関するお問い合わせが多く寄せられることから、『SEORY ARTICLE』の開発に対する考え方と実績についてお知らせいたします。

記

1. SEO コンサルティングサービスのビジネスモデル

SEO とは検索エンジン最適化 (Search Engine Optimization) の略称で、検索エンジンに対して、Web サイトを正しく認識して貰えるように、企業の Web サイトを最適化することを指します。当社は SEO コンサルティングサービスを提供することで、顧客の Web サイトへの流入数を増やし、集客数や問い合わせ数の拡大を支援しております。

具体的には、検索結果画面における、検索順位の上昇可能性を踏まえた対策キーワードの選定・現状分析/競合分析からの戦略の立案・SEO 対策を行うことによって得られる成果のシミュレーションの提示・Web サイト内の構造の最適化や記事コンテンツの企画と制作を行っております。その対価として主にコンサルティング手数料及び制作料等を収受しております。

2. 記事コンテンツ制作業務における課題

昨今、SEO 対策においては、ユーザーにとって有益かつ正しい情報を提供し、Web サイトの価値を向上させることがより重要になっております。情報を届ける手段として、記事コンテンツを Web サイト内に掲載することが有効な手段となりますが、情報の有益性の観点では、ただ情報を掲載するだけでなく、情報のオリジナリティも求められます。また、ユーザーにとって読みやすく、読み物としての面白みを持たせることを意識して、構成・執筆を行う必要があります。

(1) 従来、人の力による記事コンテンツ制作業務における課題

SEO 対策上優良な記事コンテンツを制作するには多くの工数を要し、かつ記事コンテンツの品質がライターの力量や知識に依存しがちなため、安定的なサービス提供が容易ではありません。

(2) AI ライティングツールによる記事コンテンツ制作業務における課題

AI ライティングツールとは、AI を活用して文章やコンテンツを自動的に生成するツールのことです。生成 AI の台頭により、様々な AI ライティングツールがリリースされています。ただし、AI ライティングツールだけに依存すると、多くの場合、SEO 対策に必要な要素を形式的に充足しただけの記事コンテンツが生成されてしまい、情報の有益性の確保は困難となります。

3. 当社の SEO コンサルティングサービスにおける AI に対するスタンスと提供サービス

AI 主導で人が置き去りになってしまうのではなく、人が主となり、人のプランニングをサポートするパートナーとしての AI サービスを創るというのが当社の考えであり、AI サービス『SEORY ARTICLE（セオリーアーティクル）』はそのコンセプトを元に開発されております。

記事コンテンツが完成するまでには、情報収集&分析→構成→執筆の 3 工程を経ます。最後に、校正・校閲を行い、顧客に納品をします。当社は 3 工程において、以下のように人の力と AI の力を融合させております。

i. 情報収集・分析

『SEORY ARTICLE』には、当社のノウハウである精度の高い SEO に関する情報収集・分析手法が、「AI 学習教師データ」の形でインプットされております。その「AI 学習教師データ」を活用し、AI が情報収集や分析を行います。ただし、ファクトチェックは人が行います。

ii. 構成

SEO 対策を実施するキーワードやテーマに対して、あらゆる切り口で AI が記事コンテンツの構成を行います。AI のアウトプットに対し、ユーザー視点から、生成 AI の言語を変更し再度 AI に構成をさせることも、手動で修正を加えることも、スムーズに実行できます。

iii. 執筆

まず、構成の指示に沿って AI が執筆をします。AI のアウトプットを下書きとし、人が、ユーザーにとって読みやすく、読み物としての面白みを持たせることを意識して磨き上げを行います。

当社は、人の力と AI の力を融合させることで、記事コンテンツ制作業務における課題の解決を図っております。なお、記事コンテンツによっては、AI の活用がそぐわない内容もあることから、事前に精査をしております。

本件取り組みにより、従来と比べた記事コンテンツ制作業務における工数の削減も叶え、外注費の抑制という追加的な成果も得られることとなります。

・記事コンテンツの制作方法的比較

制作方法	制作工程				主導権	結果	
	仕分け	情報収集・分析	構成	執筆		品質	工数
従来の制作方法	人の力のみで作る場合、従来の制作方法へ	一連の流れを、人が行う。			人	属人的 品質がライターの力量や知識に依存しがちで、安定して高い品質の記事コンテンツを制作することが容易でない。	大
効率化目的の AI ライティングツール		一連の流れを、AI が行う。			AI > 人 (AI が主導)	低 記事コンテンツ内の情報のオリジナリティや「読み物」としての品質が低くなりがちで、情報の有益性の確保が困難。	小
SEORY ARTICLE	人 × AI で制作をするか、人の力のみで制作をするかの精査。	精度の高い SEO に関する情報収集・分析手法がインプットされた AI が行う。	あらゆる切り口で AI がアウトプットし、人が選び、編集する。	AI による執筆物を下書きとし、人が読み物に仕上げる。	人 × AI (人が主導、AI が支援)	高 AI の力と人の力を融合させることで、安定的に、情報の有益性を確保した高い品質の記事コンテンツ制作を実現。	中

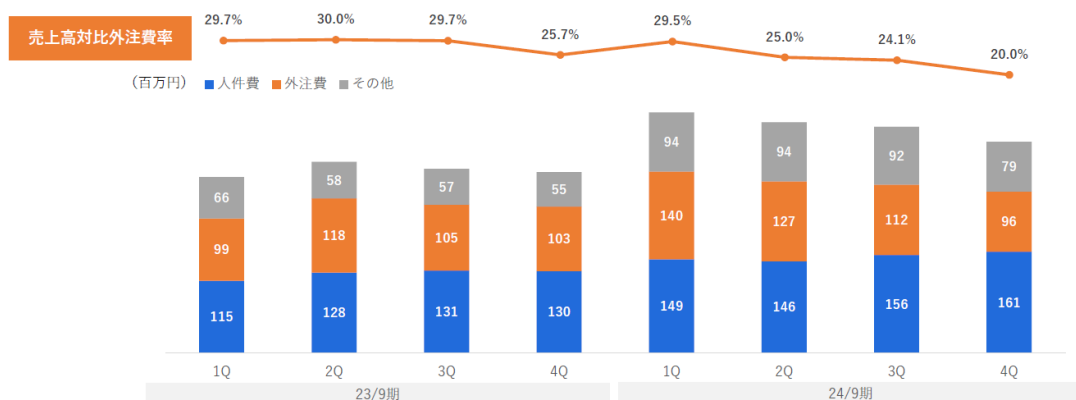
- ・外注費の抑制実績（[2024 年 9 月期 第 4 四半期 決算説明資料](#)の 19 ページ）
※外注費の抑制は本件取り組みだけで実現されたものでなく、複数の取り組みにより実現されたものです。

費用の内容・構成

受注案件は豊富にあり、かつ経験のある中途社員は元より未経験社員が即戦力化するため、人員が増加しても高い利益率を維持できる費用構造

外注費は一定売上高に連動し、24/9期2Qからは、外注費の抑制により売上高対比外注費率が低下傾向

なお、24/9期からFACT社の費用も加算して表示



注1：人件費は、役員報酬、労務費（売上原価）、給料手当（販管費）、法定福利費の合計額を指します。地代家賃、支払報酬料（監査報酬等の専門家費用等）はその他に含んでおります。
© AVIC Co., Ltd.

19

4. 今後の見通し

当社は、今後も『SEORY ARTICLE』が強力な人のプランニングパートナーとなるように機能の拡張を進めてまいります。

以上